

## 平成 27 年度上半期における記念事業広報・イベント分野の実施結果について

## 1 記念事業の実施体制について

- 「宇都宮市水道 100 周年・下水道 50 周年記念事業（以下、「記念事業」という。）」については、平成 27 年度に局内の「記念事業実行委員会」を設置し、これまで全体調整や事業の進行管理を進めてきたところである。
- あわせて、実行委員会の下に、式典、記念誌、広報・イベントの 3 部会を置き、この部会において、局内各課所から選出された構成員による協議や実際の事業を実施してきた。

## 2 広報分野の実施結果と今後の方向性

項目	平成 27 年度上半期の実施内容・結果	今後の方向性
① 広報紙の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>記念事業を周知する目的から、表紙に 100・50 周年記念にふさわしい施設のイラストを採用したほか、ロゴマークなどを加えている。</li> <li>9 月号にはイベントの開催結果に加えて、下水道 50 周年を周知する記事を掲載したほか、特集記事の中でも周年を知らせる記載を行った。</li> </ul>	⇒ 引き続き、広報紙において周年記念の関連記事を掲載していくとともに、4 月には上下水道事業のあゆみをまとめた特集号を発刊する。
② 上下水道事業キャッチフレーズの公表・使用	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャッチフレーズを記した懸垂幕を作製し、局西側で掲示を開始した（6 月 1 日）ほか、局広報紙 6 月号において公表した（6 月 7 日）。</li> <li>各種啓発グッズ等にもキャッチフレーズを掲載している。</li> </ul>	⇒ 今後も各種グッズの作製等に際しては、キャッチフレーズを掲載し、上下水道事業のイメージアップに努めていく。
③ 周年・キャッチフレーズ懸垂幕作製・掲示	<ul style="list-style-type: none"> <li>周年記念とキャッチフレーズを記した懸垂幕を作製し、局西側で掲示を開始した（一部再掲）。</li> </ul>	⇒ 引き続き、懸垂幕の掲示を続けていく。
④ ロゴマークの作成・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>局職員の図案により記念事業のロゴマークを作成し、各種グッズや広報紙等に掲載した。</li> </ul>	⇒ 今後も記念事業の実施期間中には、各種グッズや局紹介パンフレット作製時などに、ロゴマークの掲載を続ける。
⑤ 周知グッズの作製・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャッチフレーズやロゴマーク、周年記念を記したうちわ、シール、エコたわし等のグッズを作製し、上下水道施設 1 日開放等の各種イベントにおいて配布した。</li> </ul>	⇒ 今年度中に新たな文具を作成する予定で準備を進めており、引き続き、各種グッズを作製して、記念事業の周知等に活用していく。
⑥ 記念ラベル「泉水」の作製・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>記念事業のロゴマークを加えた、プロスポーツクラブデザインラベルの水道水ペットボトル「泉水」の作製に向けて、関係課所との調整を進めた。</li> </ul>	⇒ 宇都宮ブリッツェン、リンク栃木ブレックスデザインラベルの「泉水」を作製し、既にイベントなどで活用を開始したところである。引き続き、各種イベントなどで配布するなど、記念事業の周知に活用していく。

### 3 イベント分野の実施結果と今後の方向性

項目	平成27年度上半期の実施内容・結果	今後の方向性
① 市主催イベントへの出展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フェスタmy宇都宮2015（5月17日）や第10回うつのみや食育フェア（10月4日）にブースを出展し、安全でおいしい水道水や下水道の適切な使用等について周知するとともに、パネル展示やグッズの配布などにより、水道100周年・下水道50周年のPRを実施した。</li> </ul>	⇒ 今年度下半期においては、同様のイベントへの出展は予定されていないが、11月22日のリンク栃木ブレックスホームゲームにおいて、周年記念等のPRを実施したところであり、引き続き、多くの機会をとらえて周知を図る。
② 上下水道1日モニターの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上下水道1日モニター（6月7日）では、上下水道に係るセミナーにおいて事業のあゆみを紹介したほか、事業創設時の施設を見学し、周年記念のPRを実施した。</li> </ul>	⇒ 平成28年度においても、周年記念に関連した施設見学などを実施し、記念事業のPRに活用していく。
③ 第57回水道週間関連事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水道週間（6月1日～7日）の取組の一環として、中央・南図書館におけるパネル展示やクイズコーナーの設置を実施し、主に親子連れを対象としたPRを実施した。</li> </ul>	⇒ 今後、市内公共施設等における歴史写真のパネル展示なども予定しており、水道週間等の展示会についても、より多くの会場において実施できるように努める。
④ 上下水道探検ツアーの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度の上下水道探検ツアーについては、100周年・50周年にあわせて、上下水道事業の歴史を感じていただけるような2コースを設定して実施した（8月1日（湯西川ダム・上河内水再生センターほか）・23日（今市浄水場・下河原水再生センターほか））。</li> </ul>	⇒ 平成28年度においても、同様のコース設定を行い、周年記念のPRにつながるツアーとしていく。
⑤ 上下水道施設1日開放の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成23年度から休止していた上下水道施設の1日開放を、8月1日の「水の日」の取組の一環として、松田新田浄水場と上河内水再生センターにおいて実施した。</li> </ul>	⇒ 延べ639名のお客様にご参加いただき、記念事業だけでなく、上下水道事業全体への関心・理解を高める絶好の機会となったことから、平成28年度についても、より効果的なイベントとなるよう内容の検討を行っていく。
⑥ 下水道いろいろコンクールの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度の下水道いろいろコンクールについては、全国的な大会との兼ね合いから、応募内容については例年どおりのものとしたが、周年記念にあわせて参加賞を設定した。</li> </ul>	⇒ 前年度と比べて応募者が増加したことから、記念事業実施期間中の平成28年度においても、同様の参加賞等の設定を実施し、周年記念のPRにつながるイベントとしていく。
⑦ 記念マンホール蓋の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水道事業において、特別デザインの記念マンホール蓋の作製を検討しており、他市の取組状況等について情報収集を進めてきた。</li> </ul>	⇒ 設置の考え方やデザインについては別紙3のとおりであり、今後は、デザインコンセプトから1案を決定し、デザインの最終案を作成する。また、具体的な設置箇所やイベント

		での活用方法を検討していく。
--	--	----------------